

読書ポイント

自分の選んだテキスト（本）について、次に示されたポイント1、2に従って読み進めましょう。読んだあとで読書交流シート（ポイント1、ポイント2）にまとめましょう。その後、交流シートの残りを書きましょう。

『千代に八千代に』

ポイント1. スミちゃんの友だちについての考え方はどのようにかわっただろうか。また、考え方がかわった理由は何だろうか。

ポイント2. スミちゃんの「友達像」をふまえて、自分の持つ「友達像」を書いてみよう。

『勝とうとするから意味がある』

ポイント1. 良子の考え方はどのようにかわっただろうか。

ポイント2. ナオやタツに代表される子どもの美意識とはどんなものだろうか。

『彼女のアリア』

ポイント1. ぼくの藤谷に対する気持ちの変化はどのようなものだったか。

ポイント2. 藤谷がうそをつき続けたのはなぜだろうか。

『スローカーブをもう一球』

ポイント1. 川端の人物像をまとめよう。

ポイント2. 著者がこの作品で意図したことは何だろうか。

『黄色い目の魚』

ポイント1. みのりとサンカクの共通点はなんだろうか。外見的なものと性格的なものから考えてみよう。

ポイント2. 美和子の心は何によって開いたのだろうか。

『チヨ子』

ポイント1. ピンクのウサギの着ぐるみが教えてくれたことは何か。

ポイント2. 主人公にとってチヨ子とは何だったのか。

『ガイド』

ポイント1. ①母 ②息子 の生き方から、生きることで大切なことは何かを考えてみよう。

ポイント2. ③シャツ屋のおばさん ④老人 の生き方から、生きることで大切なことは何かを考えてみよう。

『オーロラを求めて』

ポイント1. アラスカという自然の中で暮らすことの厳しさはどのようなことでわかるか。

ポイント2. 目的実現のために必要なものは何かを考えてみよう。

『ムーンライトシャドウ』

ポイント1. 等を失ったさつきの心の状態や行動に注目してさつきの変化をとらえよう。

ポイント2. うらや柊はさつきに対してどのような影響をあたえているか、考えてみよう。

『夕日へ続く道』

ポイント1. 雄吾が学校へ行けない理由は何か。

ポイント2. 源一は苦痛にたえ、歩き出すことにより何を伝えようとしたのか。